

別表 1 更新に必要な単位数に関する配点法

区分	学会と学術誌の種別	単位数	
		筆頭者	筆頭者以外
学術論文	日本高気圧環境・潜水医学会雑誌に掲載された論文など	8 単位	2 単位
	日本高気圧環境・潜水医学会雑誌に掲載された短報など	4 単位	1 単位
	日本高気圧環境・潜水医学会が認める学術誌に掲載された論文など <sup>注1</sup>	4 単位	1 単位
学術集会発表	日本高気圧環境・潜水医学会学術総会	8 単位 <sup>注2</sup>	2 単位
	日本高気圧環境・潜水医学会地方会	4 単位	1 単位
	日本高気圧環境・潜水医学会が別に定める学術集会 <sup>注1</sup>	4 単位	1 単位
学術集会出席	日本高気圧環境・潜水医学会学術総会	16 単位 (2018 年度以降) <sup>注2</sup>	
	日本高気圧環境・潜水医学会地方会	4 単位	
	日本高気圧環境・潜水医学会専門医研修講座	8 単位	
	日本高気圧環境・潜水医学会教育集会	16 単位 (基礎編 8 単位・臨床編 8 単位)	
	高気圧酸素治療安全協会教育セミナー	4 単位	
	日本高気圧環境・潜水医学会が別に定める学術集会	2 単位	

注 1 高気圧医学に関するものに限る。

注 2 筆頭者のプロシーディングについては学術総会参加を証明するものとして扱い、当該年度の学術総会参加証提出は不要であり、その場合認定単位は 24 単位 (2018 年度以降) あるいは 16 単位 (2017 年度以前) となる。